



第
52
号

発行日：2019年12月1日
 発行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム
 (大津市地球温暖化防止活動推進センター)
 住所：〒520-0047 大津市浜大津四丁目1番1号 明日都浜大津4階
 電話：077(526)7545 / FAX：077(526)7581
 フォーラムHP：http://eco-otsu.net
 Eメール(事務所)：forum@eco-otsu.net

＜事務局長から＞ 師走を迎えました。今年は、各地で水害や台風による災害が頻発し、甚大な被害をもたらしました。気候変動を肌身で実感した一年ではないでしょうか。残り事業の遂行に絶大なるご協力をお願いいたします。また、2020年度事業を企画いただくことにおいても地球温暖化対策を念頭に据えご尽力いただきますようお願いいたします。どうぞよい年をお迎えくださいますように。

会員数 151名 (2019年11月末現在)

トピックス

○ 自然家族事業「里の日」の2回目を開催しました

雨で順延となり迎えた晴天の10月20日、大將軍の畑で自然家族事業「里の日」2回目を開催し、5月の「里の日」1回目で苗を植えた家族がサツマイモの収穫を行いました。収穫までの5か月間、スタッフが水やり、草引きなどをして、また、天候にも恵まれて、サツマイモは大きく育ちました。参加者のみなさんは、楽しく、成果一杯の芋掘りができました。芋掘りの後は、当日朝からスタッフが準備したカレーライスと焚き火で焼いた焼き芋にみんなで舌鼓。最後に、家庭でのサツマイモの保存の仕方や芋づるの料理法を説明しました。みなさん、おなかも気分も満足していただけで、スタッフには、5か月間の苦労が報われた1日でした。



○ おおつ市民環境塾4講演「『ムダ』の排除とCO2削減」を開催しました

10月27日、ふれあいプラザ中会議室において、おおつ市民環境塾講座4「ムダの排除とCO2削減～脱炭素社会を目指して～」を開催し、15人が参加されました。滋賀県地球温暖化防止活動推進員でKES主幹審査員の河原林晋氏による地球温暖化を抑えるために4Rを推進し脱炭素社会を目指そうとの講演です。4Rとは、3R(発生抑制、再使用、再生利用)に Refuse(発生回避)を加えた行動です。温暖化の進展は、社会に致命的な影響が出かねないレベルに至っています。電気ポットでの保温やエアコンの利用方法、家の開口部からの熱の出入りなど、私たちの生活の中に様々な無駄があり、無造作に温室効果ガスを排出しています。無駄を排除することによって少しでも温暖化を緩和することが大事です。その最優先項目が4つ目のR、Refuseなのです。



○ おおつ市民環境塾5講演と実演「生ごみ堆肥化に学ぶ」を開催しました

11月2日、ふれあいプラザ大会議室において、おおつ市民環境塾5「生ごみ堆肥化に学ぶ」を開催し、26人が参加されました。第1部は、大津市廃棄物減量推進課の永山詳憲氏による大津市のごみについての講演「ごみ減量、環境保全の取組」です。大津市のごみ量は、年々減ってはいるものの、年間約10万トン、その処理に約40億円を費やしています。でも、分別によってごみは資源となり7,800万円も経費が削減できているそうです。生ごみの水切りや堆肥化でさらに削減できます。



第2部は、株式会社EM研究所広報係長の山岡宏光氏から、生ごみ堆肥化の方法と効能を学びました。生ごみにEM(有用微生物群)でつくったボカシを混ぜて発酵させ、堆肥化する方法です。微生物が生ごみを発酵分解した堆肥を土に混ぜると微生物の働きでふかふかの良い土になりおいしい野菜ができるそうです。第3部は、生ごみ堆肥化資材、EMボカシづくりの実演です。もみ殻10Lと米糠10LにEM、糖蜜、ぬるま湯、塩少々を混ぜて、10L容器(!)に詰め込んでできあがり。これを水切りした生ごみに混ぜて堆肥にします。

○ おおつ健康フェスティバル2019に出展しました

10月20日、明日都浜大津で開催された「おおつ健康フェスティバル2019」に出展し、家庭の省エネ簡易診断と茶殻入りホットケーキの試食提供、COOL CHOICE 賛同署名募集を行いました。「簡易診断」は、家電製品などの省エネ性能を解説し自己診断を促すフォーラム作成の小冊子を用いて省エネ機器導入度を診断するもので、50人が受診されました。「賛同署名募集」は、環境省が推進する国民運動の趣旨を説明し賛同署名をいただくもので、113人もの署名をいただきました。「試食」は、捨てればごみ、活用すれば栄養たっぷり茶殻の利用方法を、ポスターと実演、試食提供で紹介するものです。ホットケーキを焼く良い匂いが周囲に漂い、「簡易診断」や「賛同署名募集」に大いに役立ったようです。



○ SDGs くるくるチャリティプロジェクト2019 SDGs フェスタに出展しました

11月10日、明日都浜大津で開催された「大津・SDGs くるくるチャリティプロジェクト2019 SDGs フェスタ」に出展しました。有機物堆肥化資材のEMボカシづくりや利用など、生ごみリサイクルプロジェクトの活動をポスターや関連資器材、パンフレットなどにより紹介しました。生ごみは、堆肥化して野菜や花づくりの肥料として活用すれば、ごみの減量になり、地球温暖化ガス排出削減になること、健康食品づくりや美味しい野菜づくりができることを伝えました。また、「生ごみ・プラスチックごみを減らすための実態調査アンケート」も併せて行いました。



■プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

《ビオトープづくりプロジェクト》

春日山ビオトープで、池の周囲にある穴（イノシシが日ごとやってきてはミミズをあさった食事跡です）を埋め、土嚢を並べて補修しました。



《生ごみリサイクルプロジェクト》

11月一杯、イベント参加者や地域、団体を対象に生ごみ・プラスチックごみを減らすための実態調査アンケートを実施。1月末を目標に集計整理します。

《エコライフデー運営支援チーム》

今年夏の実施結果は1,009世帯、2,260人の参加でCO₂排出削減量は3,768kgでした。(小学生版を含む)

■これからのフォーラム活動

プロジェクト等の名称	日時	場所・内容
プロジェクト		
生ごみリサイクル	12月20日(金) 9:30	市民活動センター//EMボカシづくり
ビオトープづくり	12月8日(日) 9:00	北大路どろんことーぶ//畦の補修と生き物調査
里山保全	12月2日(月) 9:00	春日山公園//定例会
	12月16日(月) 9:00	春日山公園//定例会
	1月6日(月) 9:00	春日山公園//定例会
エネルギー	12月3日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	12月7日(土) 10:00	ピアザ淡海//「三方よしフェア」出展
	1月7日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
委員会・実行チーム・事業部		
理事会	12月6日(金) 15:30	市民活動センター//理事会
全国ネット補助金事業実行チーム	12月24日(火) 10:00	大津市センター//会議
プラットフォーム事業実行チーム	12月17日(火) 10:00	大津市センター//会議
里湖づくり事業実行チーム	12月10日(火) 9:30	琵琶湖環境科学研究センター、湖岸//湖底耕耘
	1月10日(金) 9:30	琵琶湖環境科学研究センター、湖岸//調査活動
	1月15日(水) 9:30	琵琶湖環境科学研究センター、湖岸//湖底耕耘
事業部 KES 普及推進グループ	12月19日(木) 13:30	ふれあいプラザ//普及推進グループ定例会議

* 大津市センター；大津市地球温暖化防止活動推進センター（明日都浜大津4F）